

ば め ん あ こ じ せ い ご う え き ご う か
 場面に 合う 故事成語を、上の ア～コから えらんで、記号で 書きましょう。

ア 矛盾 むじゆん

ウ 蛇足 だそく

オ 推敲 すいこう

キ 温故知新 おんこちしん

ケ 人間万事塞翁が馬 にんげんばんじさいおう うま

イ 五十歩百歩 ごじっぽひゃっぽ

エ 漁夫の利 ぎよふ り

カ 背水の陣 はいすい じん

ク 杞憂 きゆう

コ 朝三暮四 ちょうさんぼし

① おじいさんから 昔の 遊びを 教わって、新しい ゲームを 思いついた。

キ

② 宿題を 半分 やった 弟が、少しも やっていない 妹を わらったが、どちらも 終わっていない。

イ

③ 次の 試合で 負けたら 終わりなので、全員が かくごを 決めて 練習した。

カ

④ よく できていた 作文に、最後によけいな 一文を 足したら、かえって 分かりにくく なった。

ウ

⑤ 「ぜったいにおこらない」と 言った 兄が、すぐにおこりだした。言う ことと することが 合っていない。

ア

⑥ 二人が ボールを 取り合っている すきに、三人目の 子が ボールを 持って いってしまった。

エ

⑦ 作文を 何度も 読み直して、ことばを えらび直した。

オ

⑧ 「明日 空が 落ちてきたら どうしよう」と、ありえない ことを 心配した。

ク

